



# Rotary Weekly



## 広島空港ロータリークラブ週報

2021年11月11日発行

SERVE TO CHANGE LIVES  
奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

会長 熊谷祐司 / 副会長 鶴田秀樹 / 幹事 森崎正治 / SAA 澤井一徳

事務局 三原市本郷南6丁目3-26番地 三原臨空商工会 2階

2021-22年度

TEL 0848-86-0986 ・ FAX 0848-86-0992 ・ E-mail h.kukorc@vega.ocn.ne.jp

国際ロータリーテーマ

例会会場 広島エアポートホテル TEL 0848-60-8111

11月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30  
休会 休会公式訪問 例会 休会

### 本日のプログラム (11月11日)

杉川ガバナー公式訪問 (竹原 RC 合同)

### 次回のプログラム (11月17日)

森崎正治会員「私も70代になりました」

## 第1215回 2021年10月27日 中川ガバナー補佐プレ公式訪問例会記録



点 鐘 熊谷会長

ロータリーソング「我等の生業」

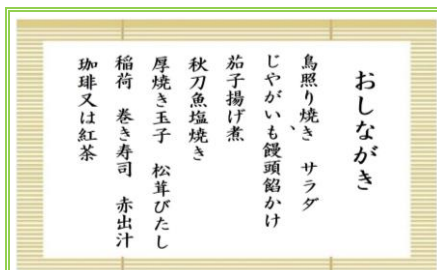
### ご 紹 介

G9 ガバナー補佐 中川康子様 (竹原RC)  
ガバナー補佐幹事 吉本きよ子様 ( " )

### 出 席 報 告

	会員数 名誉会員	出席者	メイク	欠席 (免除)	出席率
本 日 (10/27)	28 2	20 0		5 3	80.00

### 食 事 時 間



### 澤井前年度ガバナー補佐へ 地区功労賞

ガバナー補佐  
中川様より



### ゴルフ同好会よりお知らせ

場所：白竜湖カントリークラブ

日時：12月5日(日) 朝7時37分スタート  
(朝7時10分 集合)

組数：3組

※11月11日(木)までに出欠の返事をお願いします。



## 会 長 時 間



皆さんこんにちは。本日は、中川ガバナー補佐においていただきましたが、私が12年前に会長をしました時、中川ガバナー補佐も竹原 RC の会長をされていました。その時のガバナー補佐は同じく竹原 RC の本庄さんでした。非常に懐かしく、いろいろなご縁を感じています。本日は、ご指導のほど宜しくお願い申し上げます。

ヴィさん、ご就職内定おめでとうございます。IT企業のようなのですが、DXとは、「全てのシステムをラディカル（抜本的）に見直す」、ということです。何かの時に、思い出してください。

私事ですが、今年度の会長になることは、何年か前の地区大会（会場の喫茶コーナー？）で決まったように思います。その後、「会長をする時、私は何歳になるのだろうか？」と、思い計算すると、69歳と5か月でしたが、それは丁度私の父親の生きていた期間でした。私は、会長をする時から、何か生まれ変わるような気がして、是非会長を引き受けさせていただけようと思いました。そういった経緯があって、今、会長をさせていただいています。至らないところばかりですが、今後も頑張ろうと思いますので、よろしくお願い申し上げます。

## 幹 事 報 告

《配 布 物》週報 1214 回・プレ公式訪問プログラム

《回 覧》地区大会プログラム冊子

11 月例会出欠表

《お知らせ》11 月 3 日 ZOOM 理事会を開催します。

11 月 11 日(木)ガバナー公式訪問

(竹原 RC 合同) 場所 大広苑

## 【10月24日は世界ポリオデー】

### 【野生型ポリオウイルスによる症例数】

掲載サイト: GPEI ウェブサイト(英語)

		2021年 1月1日～ 10月19日	2020	2019	2018
常 在 国	パキスタン	1	84	147	12
	アフガニスタン	1	56	29	21
世界合計		2	140	176	33

10月24日にオンラインで行われた2021年世界ポリオデー特別プログラムでは、ロータリーの目標である「ポリオをなくす」ことが手の届くところまで来ていると、世界保健分野の専門家が述べました。

「Delivering on our promise of a polio-free world」(ポリオのない世界という約束を果たす)と題された30分間のプログラムでは、ポリオ根絶活動の進捗状況と今後の課題についての情報が提供された。

2021年の現在までに報告された野生型ポリオの発症例は世界全体で2件のみで、ポリオ常在国であるアフガニスタンとパキスタンでそれぞれ1件の感染が報告されています。これは今までで最も少ない数です。質疑応答では、世界保健機関(WHO)東地中海地域担当ディレクターのハミド・ジャファリ博士が、成果を裏付ける要因を挙げました。それらは、新型コロナウイルスによる中断期を経て、ポリオの大規模な予防接種キャンペーンが再開されたこと、過去に発生した野生型ポリオによる自然免疫、新型コロナウイルスによる旅行や人口移動の制限などです。2つの常在国で同時にこのような減少が見られるのは前例のないことだと、ジャファリ氏は述べています。

## 卓 話 時 間



国際ロータリー第2710地区 G9

ガバナー補佐 中川康子 様



クラブ協議会(13:40~14:20)

